

中国地区道路利用者会議会長



檜山 俊宏 広島県議会議員

平成28年の年頭にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年8月の豪雨により甚大な被害を被っており、寸断された交通網は、周辺道路において渋滞を発生させ、

近年、東日本大震災をはじめ、集中豪雨や台風等に災害物資の輸送など復旧活動による痛みが自然災害が全動に支障をきたしました。

また、老朽化した社会資本の対応は、道路利用者への命や暮らしを守る観点からも急務であります。

四国地区道路利用者会議会長



高須賀 功 愛媛県東温市長

平成28年の年頭にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

また、平素より当会議の運営及び諸活動につきまして、自然災害が発生しやす

また、道路構造物の老朽化・耐震対策や通学路の交通安全対策、都市部にお

また、地域の活性化や南海トラフ地震等の大規模災害に

対応するには、今や、四国内における交流や連携にとどまるだけではなく、

また、道路構造物の老朽化・耐震対策や通学路の交通安全対策、都市部にお

また、道路構造物の老朽化・耐震対策や通学路の交通安全対策、都市部にお

坂

年末、久しぶりにスマートICを利用する機会があった(専ら公共交通機関に頼り切っている小生は、ハンドルを握る機会がめっきり減ったが・・・)。今更々と思われ

スマートICは、ご存じの通り、高速道路の本線やSA・PAから降りることができるように設置されるETC搭載専用出入口で、既存の高速道路の有効活用や地域経済の活性化などを推進するために導入を進めてきた。

平成16年に社会実験としてスタートし、同18年から本格導入されると、高速道路利便増進施設として整備されて、現在79カ所にも及ぶという。

高速道路を賢く使う

『スマートIC』

境を後押ししている。また、一昨年の改正道路法が国会で成立したのを受けて、スマートIC整備に関する新しい財政措置も創設された。通常のIC

は、渦巻き型の取り付け道路や本線を管理コストも少ないというメリットもある。

このように、国の平成28年度道路関係予算の概算

要求においては、「東日本大震災からの復興加速」、「国民の安全・安心の確保」、「豊かで利便性の高い地域社会の実現」及び「日本経済の再生」の4分野を重点化する方針とな

また、道路構造物の老朽化・耐震対策や通学路の交通安全対策、都市部における渋滞対策など、安全、安心、そして快適に道路が利用できるよう、身近な道路整備についても確実に推進していく必要があります。

また、道路構造物の老朽化・耐震対策や通学路の交通安全対策、都市部における渋滞対策など、安全、安心、そして快適に道路が利用できるよう、身近な道路整備についても確実に推進していく必要があります。



谷井 博美 福岡県宗像市長

平成28年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

また、道路の老朽化対策における人材育成・点検・診断システムの拡充、通学路を含む暮らしの道の安全対策、交通事故対策、渋滞対策、無電柱化の推進など、

また、道路の老朽化対策における人材育成・点検・診断システムの拡充、通学路を含む暮らしの道の安全対策、交通事故対策、渋滞対策、無電柱化の推進など、

また、道路の老朽化対策における人材育成・点検・診断システムの拡充、通学路を含む暮らしの道の安全対策、交通事故対策、渋滞対策、無電柱化の推進など、

さらされておき、梅雨からの道路構造物の維持管理

・更新等の老朽化対策のため、国において「インフラ長寿化基本計画」が策定され、国土交通省でも「インフラ長寿化計画(行動計画)」が策定されたこと

また、道路の老朽化対策における人材育成・点検・診断システムの拡充、通学路を含む暮らしの道の安全対策、交通事故対策、渋滞対策、無電柱化の推進など、

また、道路の老朽化対策における人材育成・点検・診断システムの拡充、通学路を含む暮らしの道の安全対策、交通事故対策、渋滞対策、無電柱化の推進など、

首都高講座 58限

横浜環状北線の防災設備を学ぼう!

【コース名】58限 【講座場所】横浜 【講座日時】平成28年2月25日(木) 14:00~16:00 【募集人数】40名 (18歳以上) 【参加費用】無料 【締切】平成28年2月1日(月) 10:00

また、道路の老朽化対策における人材育成・点検・診断システムの拡充、通学路を含む暮らしの道の安全対策、交通事故対策、渋滞対策、無電柱化の推進など、